



村上ともものぶ

【プロフィール】

昭和 44 年、築上町生まれ。実家は法顕寺、めぐみ幼稚園。
 椎田小学校、椎田中学校、京都高校を卒業。横浜国立大学卒業、東京大学大学院修了。
 経済産業省に入省して以来 21 年間、地域活性化や産業振興などを推進した。
 資源エネルギー庁、消費者庁、青森県庁、東北大学教授等を歴任。

すべては故郷と日本のために

〈お知らせ〉

- 政党は無所属です！
- 豊前市にバイオマス発電を誘致しました！
- 政治家としての目標は、「社会福祉の充実」「経済の活性化」「財政赤字の解消」です！

村上智信は地方分権に賛成です！

前回の衆議院議員選挙に立候補した村上智信は地方分権にも強い思いを持っています。

地方分権には様々な効果が期待できます。衰退する地方を活性化させるために、地方自治体が広範な権限を自由に行使できれば、その地域に合った行政が出来て、効果的でしょう。また、地方に移された権限に関係する企業は、その自治体に事業所を構えるようになるので、東京に集中してきた事業者を地方に分散させることができます。そして、地方分権を大幅に進めるためには、移譲される行政事務を行える、より大きな自治体が求められるので、「地方自治体の合併」をあわせて考える必要があります。

地方自治体に大胆に権限移譲！

地方分権に関して独自の構想を提案しているのが、苅田町にお住いの F さんです。F さんは数十年前から、道路に落ちているゴミなどを拾い集めるボランティアを続けています。「皆の心が乱れるから道路にゴミが落ちている。その罰(ばち)を自分が受けているのだ」

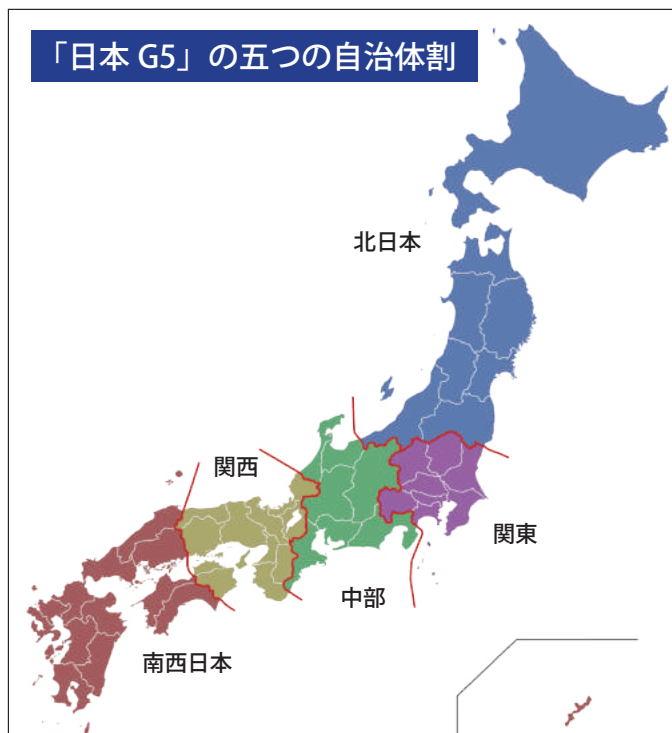
というお考えから、世の中を良くしようと自ら行動されており、その高潔な姿勢に頭が下がります。

F さんが提案している地方分権の構想「日本 G 5 (ジーファイブ)」は、京築と田川に夢と希望を与えてくれます。以下でその説明をします。

○日本を五つの準国家に分ける！

「日本 G 5」は、図のように日本を五つの自治体に分けて、それぞれの自治体に準国家と言えるほどに権限を移譲することを特徴としています。一つひとつの自治体が小さければ、経済成長に必要な基盤や人材が不足し、地方分権の成果が上がらないので、日本を五つに分けたそうです。

市町村は現状のままですが、都道府県は廃止し、そ



の議員や公務員は新たな準国家に移行することになります。同種の仕事であっても多くの都道府県がそれぞれ別々に行っていますが、それらをまとめて行えるようになるので、予算と人員の節約につながります。そしてこの節約で生じた予算と人員は、新たに移譲された行政事務だけでなく、各々の地域が経済成長するためのさまざまな「投資」に充てることができます。

経済成長は税収増につながるもので、これによって生まれた増収の一部を政府の借金（国債）の返済に充てるというのがFさんの考えです。

○九州国際空港を整備！

苅田町にある北九州空港について、しっかり投資して利便性をさらに高めることで、地域の経済を成長させる国際空港へと整備できるとFさんは指摘します。具体的には以下の三点です。①門司駅から空港を経て苅田駅に通じる鉄道を整備して、そこに特急電車を走らせる。②その特急路線と新幹線が交差する箇所に駅を新設する。③滑走路を延ばし、海外からの大型旅客機が何便も離着陸できるよう整備する。

北九州空港の利便性が高まることで、京築・田川への国内外からの人の往来や企業や工場の立地も活発になり、人口も増加に転ずるでしょう。空港からの特急を日豊本線に直結させれば京築への交通アクセスはさらに便利になります。また、田川へのアクセスを改善するため、空港から田川へ高速道路を通すことが重要です。



以上がFさんの構想ですが、この実現のためにFさんは住民が政治に関心を持ち、立ち上がる必要がある

と訴えています。Fさんの日本と地元を思う気持ちが素晴らしいです。



ところで、地方自治体の在り方について、以上とは別の大胆な改革案が、ある政治家の著書に書かれています。それは、現在は都道府県と市町村の二層制になっていますが、これを一層制に改革するというものでした。例えば、市町村の合併を進め、100～300に再編すれば、政令市の様に広範な権限を移しても対応できるので、都道府県が要らなくなります。この改革案のメリットは都道府県と市町村の二重行政が無くなるということです。

本会報では、地方分権の大胆な改革案を二つ紹介しましたが、いずれの案にせよ、国民的な議論が行われ、世論が形成されなければ、実現しないと考えられます。大胆な改革でなくても、地方分権が少しでも進めば、地方の活性化はやりやすくなるので、地方分権は重要です。

村上智信後援会

事務所 築上郡築上町椎田 968-15

TEL&FAX 0930-56-0640

ホームページ

<http://murakamitomonobu.rgr.jp>

Facebook

<https://www.facebook.com/murakamitomonobu>

Youtube

村上ともものぶチャンネル

